

「すべて答えます」

飲んだら 死んだ」



副作用」全症例

胃薬 突然、心臓に強烈な痛みが
昏倒 解熱剤 肺炎で呼吸困難→急死ほか
あなたかもしれない～

あなたの健康を守るはずの「薬」が、かえって命を脅かすケースがある。

銀座薬局の薬剤師・長澤育弘氏が警鐘を鳴らす。

「広く使われている薬のなかにも、『命にかかわる副作用』が出ることはあるのです」

厚生省「薬事・食品衛生審議会」の報告によると、2017年度には5292人が副作用を疑われる症状で命を落としている。

「どんな薬にも効能とともに副作用がありますが、怖いのはいつ、誰に現われるのかわからない」というところ。飲んだ直後に呼吸困難、失神、血圧低下などの症状を引き起こすこともあれば、長年飲み慣れた薬にもかかわらずある日、突然発症することもあります。

医師からは、処方の際に『副作用が出る可能性は10

【これが本当の最新版】「危ない薬」の不安に

「この薬倒れま

処方上位

145薬の「重篤

【降圧剤】失神して階段から転
【糖尿病薬】服用から15分後に
～次の「犠牲者」は

万人に1人です」などと説明されたことがあるかもしれません。ただ、その10万人に1人〃があなたじゃない保証はどこにもないのです」（長澤氏）

用法・用量を守っても、副作用が発症することがある。薬とうまく付き合うには「患者自身がベネフィット（効能）とリスクのバランスを理解したうえで服用するしかない」（長澤氏）のだ。その助けとなる、薬の副作用の大規模データベースがある。その内容について、専門家の解説とともに紹介していく。

「副作用の疑い」による死亡者は年間5200人超――

独立行政法人PMDAの

データベースに記載された

「命に関わる実例」を徹底調査

『週刊ポスト』次号(12月13日号)は12月2日(月)発売です

一部地域で発売日
が異なります

高血圧の薬で心不全

「高血圧を患った男性(70代)が急性心不全を発症。のちに死亡」

「糖尿病を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡」

これらは、国が報告を受けた「副作用が疑われる症例」の内容だ。

一般に医薬品の副作用は、薬が病院や薬局に納品される際についてくる医薬品添付文書に記載される。しかし、発売後の薬を服用した患者に副作用が出た場合、その薬を製造した製薬会社や医師などが厚労省に報告しなければならないと法律で定められている。その情報は所管のPMDA(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)が精査して、必要に応じて国が添付文書の改訂を製薬会社に指示する。一連の副作用が疑われる症例に関する情報はPMDAのホームページに公開されており、冒頭で示したものはその一部だ。

ただし、こうした情報は必ずしも、処方を受ける患者に広く周知されているとはいえない。

そこで本誌は、前出の薬剤師・長澤氏協力のもと、厚労省が公表する最新の処

体に力が入らない……

PMDAのデータベースでは、市場に数多く出回る降圧剤の中でも使用頻度の高い「ARB」(アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬)の「ミカルディス」「カンデサルタン」などの服用後に、「間質性肺疾患」による死亡例が報告されている。

「間質性肺疾患は、肺組織に無数の炎症が起こり、肺が固くなって呼吸困難となる疾患です。深刻化して呼吸不全になるケースもある。肺がんのリスクを高める因子であり、治療が遅れてしまふと命を落とすケースもあります。初期の症状としては、な

方数データから「降圧剤」

「高脂血症用剤」「糖尿病用剤」「解熱鎮痛消炎剤」など、

「60歳以上の男性への処方が多い薬」の上位145種を抽出。それらの薬の副作用が疑われる症例として、どのような実例が報告されているのか、一覧表にまとめた。

「なんだか息苦しいな」と感じるようになり、痰の出ない空咳や息切れが生じます。季節性の風邪と勘違いしやすいのですが、風邪薬を飲んで済ますのではなく、医師に相談が必要です」(長澤氏)

「ARB」と「カルシウム拮抗薬」を配合した「アイミクス」を飲んだ後、80代の男性患者が「失神」した症例もある。

「降圧剤には血管を広げる作用があり、服用後に血液が重力に従って下半身に流れると、脳内の血流が不足する怖れがあります。するとめまいや貧血が生じ、気

を失うこともある。転倒でケガを負うリスクがあるし、仮に階段の上などで症状が出たら転落によって命にかかわる事態となる怖れもある」(長澤氏)

増えすぎたコレステロールや中性脂肪の量を改善する高脂血症用剤は、「筋肉痛」や「肩こり」などの副作用が知られる。

それに加え「クレストール」「ゼチーア」「リピディール」「ベザフィブラート」といった多くの高脂血症用剤を飲んだ後に「横紋筋融解症」という重い疾患が発症した例もあった。

「薬の服用によって筋肉の材料である血中コレステロールが少なくなり、筋肉が溶けていく病気。体に力が入りにくくなって歩行困難が生じるばかりか、溶けた筋肉の成分が血中に流れ出すことで腎機能障害や腎不全が生じ、最悪の場合は尿素などの毒素を排出できなくなり中毒死します。服用後すぐにこれらの症状が出るのではなく、数か月から数年たって発症するケース

が多い」(長澤氏)
横紋筋融解症は、複数の高脂血症用剤を服用すると発症しやすい傾向にあるため、そうした処方を受けている人は要注意だ。

降圧剤や高脂血症用剤と同じく、糖尿病の治療薬も一度飲み始めると服用期間が長くなりがちだ。

糖尿病用剤の「トラゼンタ」「アマリール」などは、服用した患者が「低血糖」を発症したのちに死亡したケースがあった。

「血糖値の上昇を抑える糖尿病の薬すべてに、血中の糖分が少なくなる低血糖のリスクがあります。低血糖になると脳を動かすエネルギーが減少し、深刻なケースでは薬の服用から15分ほどで昏睡状態に陥ることがあります。低血糖には死のリスクがあるため、他の薬と比べて糖尿病薬を慎重に処方する医師が多いですが、患者もリスクを知った上で服用するべきでしょう」(長澤氏)
低血糖の初期症状とはどのようなものか。

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
血圧降下剤	オルメテックOD錠20mg	高血圧を患った男性(50代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	血管浮腫、腎不全、ショック、失神、低血糖など
	アジルバ錠20mg	高血圧を患った男性(40代)が高カリウム血症を発症。併用薬あり	血管浮腫、ショック、失神、意識消失、急性腎不全など
	カルベジロール錠2.5mg「サワイ」	高血圧を患った男性(70代)が急性心不全を発症。のちに死亡	ショック、完全房室ブロック、心停止、急性腎不全など
	ミカルディス錠40mg	高血圧を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	血管浮腫、高カリウム血症、腎機能障害など
	シルニジピン錠10mg「サワイ」	高血圧を患った女性(70代)が血小板数減少を発症。併用薬あり	肝機能障害、黄疸、めまい、動悸、頻脈、嘔吐など
	アーチスト錠2.5mg	(カルベジロール錠2.5mg「サワイ」と同成分)	ショック、完全房室ブロック、心停止、急性腎不全など
	アイミクス配合錠HD	高血圧を患った男性(80代)が失神	血管浮腫、腎不全、高カリウム血症、低血糖など
	レザルタス配合錠HD	高血圧を患った男性(80代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり	血管浮腫、腎不全、高カリウム血症、低血糖など
	オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」	高血圧を患った男性(50代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	血管浮腫、腎不全、高カリウム血症、低血糖など
	カンデサルタン錠8mg「あすか」	慢性心不全を患った男性(80代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	血管浮腫、急性腎障害、高カリウム血症、低血糖など
	ミカムロ配合錠AP	高血圧を患った男性(60代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり	血管浮腫、高カリウム血症、腎機能障害、低血糖など
	ザクラス配合錠HD	高血圧を患った男性(70代)が血小板数減少	血管浮腫、急性腎不全、高カリウム血症、劇症肝炎など
	アテレック錠10 10mg	(シルニジピン錠10mg「サワイ」と同成分)	肝機能障害、黄疸、めまい、動悸、頻脈、嘔吐など
	テルミサルタン錠40mg「DSEP」	(ミカルディス錠40mgと同成分)	血管浮腫、高カリウム血症、腎機能障害など
血管拡張剤	ナトリックス錠1 1mg	高血圧を患った男性(60代)が中毒性表皮壊死融解症を発症。併用薬あり。のちに死亡	皮膚粘膜眼症候群、多形渗出性紅斑、低ナトリウム血症、低カリウム血症など
	プロブレス錠4 4mg	慢性心不全を患った男性(80代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	血管浮腫、ショック、急性腎障害、高カリウム血症など
	アムロジピンOD錠5mg「トーフ」	高血圧を患った男性(70代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	肝機能障害、黄疸、白血球減少など
	ニコランジル錠5mg「日医工」	慢性腎臓病を患った男性(60代)が血小板数減少を発症	肝機能障害、黄疸、口内潰瘍、消化管潰瘍など
	ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」	高血圧を患った男性(60代)が失神、転倒。併用薬あり	紅皮症、血小板減少、肝機能障害、黄疸、意識障害など
	シグマート錠5mg	(ニコランジル錠5mg「日医工」と同成分)	肝機能障害、黄疸、口内潰瘍、消化管潰瘍など

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)が公開する「副作用が疑われる症例報告に関する情報」データベースに掲載された、副作用・有害事象が疑われる症例報告から、薬剤師・長澤育弘氏監修のもと事例を抜粋(同じ有効成分の薬における症例を含む)。同データベースの死亡例には調査の結果、薬との因果関係が認められないものも含まれるが、それらは表には掲載していない。掲載した医薬品は、長澤氏協力のもと、中高年世代が副作用に注意すべき薬の分野を限定した上で、厚生労働省「第4回NDBオープンデータ 内服薬 外来(院外)」(2017年4月～2018年3月)から、60歳以上男性への処方量が多い上位145の薬を掲載した(PMDAに報告された症例がない薬を除く)。
※1 / 添付文書に掲載されていない有害事象が発症した事例。
※2 / 2017年6月16日付で名称を『ニコランジル錠5mg「トーフ」』に変更。
※3 / 2018年6月15日付で名称を『フロセミド錠20mg「武田テバ」』に変更。
※4 / 2017年8月15日付で名称を『クエンメット配合錠』に変更。

「低血糖になると手の震えや発汗、動悸やふらつきが生じ、次の段階で頭痛や、眠気がないのに生じる生あくびが出ます。」
低血糖はブドウ糖を摂取すると改善するため、これらの症状が出たらすぐに甘いものを口にする。日常的に糖尿病薬を服用する人は、ブドウ糖タブレットの携帯を忘れないでほしい(長澤氏)
糖尿病用剤は降圧剤と同じく、「間質性肺疾患」を発症する例が報告されている。

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
血管拡張剤	アダラートCR錠20mg	高血圧を患った男性(80代)が顆粒球数減少を発症。併用薬あり	肝機能障害、意識障害、めまい、血圧低下、呼吸困難など
	ワソラン錠40mg	上室性頻脈を患った男性(60代)が低酸素性虚血性脳症を発症。併用薬あり。のちに死亡	皮膚障害、めまい、血圧低下、嘔吐、食欲不振など
	ノルバスク錠5mg	高血圧を患った女性(70代)が、肝不全や慢性活動性肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	白血球減少、房室ブロック、血圧低下、めまい、嘔吐など
	ニコランマート錠5mg(※2)	狭心症を患った女性(80代)が高カリウム血症を発症	肝機能障害、血小板減少、消化管潰瘍、めまい、動悸など
	一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」	狭心症を患った男性(70代)が浮動性めまいを発症。併用薬あり	肝機能障害、動悸、血圧低下、頭痛、しびれ、黄疸など
	アムロジンOD錠5mg	(アムロジピンOD錠5mg「トーフ」と同成分)＝前ページ	肝機能障害、黄疸、白血球減少など
	アイトロール錠20mg	(一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」と同成分)	肝機能障害、動悸、血圧低下、頭痛、しびれ、黄疸など
	コニール錠4 4mg	高血圧を患った女性(60代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	動悸、めまい、立ちくらみ、白血球減少、血圧低下、頭痛など
高脂血症用剤	ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」	狭心症を患った女性(80代)が完全房室ブロックを発症。併用薬あり	うつ血性心不全、中毒性表皮壊死症、肝機能障害、血圧低下、脱力感、めまいなど
	ヘルベッサRカプセル100mg	(ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」と同成分)	うつ血性心不全、中毒性表皮壊死症、肝機能障害、血圧低下、脱力感、めまいなど
	クレストール錠2.5mg	脂質異常症を患った男性(70代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり。のちに死亡	肝機能障害、間質性肺炎、血小板減少、末梢神経障害など
	ゼチーア錠10mg	高コレステロール血症を患った男性(80代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり	過敏症、肝機能障害、めまい、血圧上昇、筋力低下、肺炎など
	ロスバスタチン錠2.5mg「DSEP」	(クレストール錠2.5mgと同成分)	肝機能障害、間質性肺炎、血小板減少、末梢神経障害など
	リピディル錠80mg	高トリグリセリド血症を患った男性(80代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり。のちに死亡	肝障害、肺炎、貧血、胆のう炎、筋痙攣、めまいなど
	ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」	高脂血症を患った女性(60代)が横紋筋融解症を発症	アナフィラキシー、肝機能障害、めまい、胃潰瘍、低血糖、貧血など
	ロトリガ粒状カプセル2g	高脂血症を患った女性(70代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	高血糖、めまい、頭痛、低血圧、胃食道逆流性疾患、胃腸出血など
利尿剤	アトルバスタチン錠10mg「サワイ」	高コレステロール血症を患った女性(80代)が横紋筋融解症を発症。併用薬あり	劇症肝炎、過敏症、無顆粒球症、高血糖、間質性肺炎、貧血など
	リピトール錠10mg	(アトルバスタチン錠10mg「サワイ」と同成分)	劇症肝炎、過敏症、無顆粒球症、高血糖、間質性肺炎、貧血など
	フロセミド錠20mg「テバ」(※3)	高血圧を患った女性(80代)が類天疱瘡を発症。併用薬あり	再生不良性貧血、難聴、心室性不整脈、間質性腎炎など
	ラシックス錠20mg	(フロセミド錠20mg「テバ」と同成分)	再生不良性貧血、難聴、心室性不整脈、間質性腎炎など

胃薬で 狭心症に

50歳以上の男性の約3割、70歳以上の約8割は前立腺肥大とされる。

そうした男性が注意すべきは、泌尿生殖器官及び肛門用薬(前立腺肥大治療薬)の「ザルテア」を飲んだ後に脳梗塞を発症した例があることだ。

「仮説ですが、薬効のメカニズム的にあり得ます」と指摘するのは長澤氏。

「ザルテアは前立腺肥大を解消する効果とともに下半身などの一部の血管だけを広げます。この時、広がった血管にあった血栓が血管の広がっていかない脳まで流れていき、脳梗塞を引き起こした可能性がありま

す」(長澤氏)

胃痛などに使う消化性潰瘍用剤(胃薬)でも重い副作用が生じかねない。

「強力に胃酸を抑えることで胃の消化力が弱まり、栄養障害、食中毒となる怖れがあります。また『H2ブ

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
不整脈用剤	ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「日医工」	狭心症を患った男性(60代)が完全房室ブロックを発症。併用薬あり	心不全、高度徐脈、心房細動、呼吸困難など
	メインテート錠2.5mg	(ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「日医工」と同成分)	心不全、高度徐脈、心房細動、呼吸困難など
	サンリズムカプセル50mg	心房細動を患った男性(80代)がトルサード・ポアント(不整脈)を発症。のちに死亡(※1)	急性腎不全、肝機能障害、失神、心不全、血圧低下、めまいなど
泌尿生殖器官及び肛門用薬	ユリーフ錠4mg	排尿困難を患った男性(60代)が失神を発症	射精障害、口渇、下痢など
	セルニルトン錠	良性前立腺肥大症を患った男性(70代)が薬物性肝障害を発症。併用薬あり	胃腸障害、胃部不快感、食欲不振など
	タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「サワイ」	良性前立腺肥大症、排尿困難を患った男性(70代)が失神を発症	肝機能障害、黄疸など
	ベタニス錠50mg	緊張性膀胱、頻尿を患った女性(90代)が血圧上昇を発症。併用薬あり	尿閉、動悸、回転性めまいなど
	エビプロスタット配合錠DB	良性前立腺肥大症を患った男性(70代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	胃腸障害、胃部不快感、食欲不振など
	ハルナールD錠0.2mg	(タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「サワイ」と同成分)	肝機能障害、黄疸など
	ザルティア錠5mg	良性前立腺肥大症を患った男性(80代)が脳梗塞を発症。併用薬あり	発疹、尋麻疹、顔面浮腫、剥脱性皮膚炎など
	エルサメットS配合錠	良性前立腺肥大症を患った男性(70代)が発疹を発症	腹痛、胃部不快感、胃痛、悪心など
糖尿病用剤	メトグルコ錠250mg	2型糖尿病を患った女性(70代)が乳酸アシドーシスを発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、貧血、めまい、ふらつき、動悸、肝機能障害など
	ジャヌビア錠50mg	2型糖尿病を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	アナフィラキシー反応、低血糖、急性肺炎、腸閉塞、浮動性めまいなど
	エクア錠50mg	2型糖尿病を患った女性(80代)が低血糖を発症。のちに死亡	急性肺炎、間質性肺炎、めまい、腸閉塞、高血圧など
	トラゼンタ錠5mg	糖尿病を患った男性(80代)が低血糖を発症。併用薬あり。のちに死亡	急性肺炎、間質性肺炎、浮動性めまい、高脂血症、腸閉塞など
	セイブル錠50mg	糖尿病を患った男性(60代)が腸壁気腫症を発症。併用薬あり	低血糖、腸閉塞、白血球減少、めまい、排便障害、肝機能障害など
	テネリア錠20mg	糖尿病を患った男性(60代)が類天疱瘡を発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、腸閉塞、間質性肺炎、浮動性めまい、急性肺炎、肝機能障害など
	グラクティブ錠50mg	2型糖尿病を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	アナフィラキシー反応、低血糖、急性肺炎、急性腎障害、浮動性めまいなど
	エクメット配合錠HD	2型糖尿病を患った男性(70代)が乳酸アシドーシスを発症。のちに死亡	低血糖、急性肺炎、間質性肺炎、高血圧、めまい、ふらつきなど
	グルヘス配合錠	糖尿病を患った男性(70代)が心筋梗塞を発症。併用薬あり	劇症肝炎、意識障害、低血糖、腸管囊胞様気腫症、ふらつき、動悸など

花粉症の薬で意識を失う

花粉症などに効く抗アレルギー薬では「アレグラ」の服用後に「意識消失」する症例があった。

「抗アレルギー薬は鼻水や皮膚の赤み、かゆみなどのアレルギー症状を緩和する一方、副作用として眠気が生じることが多い。服用後15分30分で徐々に眠気が強くなり、酩酊に見舞われるケースもあります(長澤氏)」。抗アレルギー薬を服用する際は、車の運転を控えることを徹底しなければ、大

ロッカー」と呼ばれる胃薬を飲むと、まれに認知機能の低下やせん妄、幻覚などが生じる可能性もあります(松田医院和漢堂の松田史彦院長)。

PMDAのデータベースには、胃薬「ガスターD」を服用した70代男性が「狭心症」を発症したとの報告がある。心臓が酸素欠乏を起こすことで胸への痛みや圧迫感などが生じる疾患だ。

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
糖尿病用剤	メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「DSEP」	糖尿病を患った男性(60代)が乳酸アシドーシスを発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、肝機能障害、貧血、めまい、ふらつき、全身倦怠感など
	ネシーナ錠25mg	糖尿病を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、急性肺炎、横紋筋融解症、四肢のしびれ、動悸など
	アマリール1mg錠	糖尿病を患った男性(80代)が低血糖を発症。併用薬あり。のちに死亡	溶血性貧血、血小板減少、肝機能障害、めまい、一過性視力障害など
	ボグリボースOD錠0.3mg 「サワイ」	糖尿病を患った男性(60代)が腸壁気腫症を発症	低血糖、劇症肝炎、血小板減少、めまい、ふらつき、貧血など
	スイニー錠100mg	2型糖尿病を患った男性(60代)が肝機能異常を発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、腸閉塞、急性肺炎、めまい、貧血、消化性潰瘍など
	シュアポスト錠0.5mg	2型糖尿病を患った男性(60代)が低血糖を発症。併用薬あり	心筋梗塞、振戦、めまい、ふらつき、動悸、頻脈、冷汗など
	グルファスト錠10mg	2型糖尿病を患った男性(70代)が心筋梗塞を発症。併用薬あり	低血糖、肝機能障害、動悸、高血圧悪化、かぜ症候群、四肢痛など
痛風治療剤	ミグリトール錠50mg 「トーフ」	(セイブル錠50mgと同成分)＝前ページ	低血糖、腸閉塞、白血球減少、めまい、排便障害、肝機能障害など
	ベイスンOD錠0.3 0.3mg	高血糖を患った男性(70代)が顆粒球減少症を発症。併用薬あり。のちに死亡	低血糖、劇症肝炎、貧血、めまい、ふらつき、血小板減少など
	フェブリク錠20mg	痛風を患った男性(70代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	過敏症、関節痛など
	アロプリノール錠100mg 「サワイ」	高尿酸血症を患った男性(80代)が薬物過敏症を発症	ショック、アナフィラキシー、肝機能障害、腎不全など
	ザイロリック錠100 100mg	(アロプリノール錠100mg「サワイ」と同成分)	ショック、アナフィラキシー、肝機能障害、腎不全など
	ウリンメット配合錠(※4)	高尿酸血症を患った男性(60代)が高カリウム血症を発症。併用薬あり	胃不快感、下痢など
	ウラリット配合錠	(ウリンメット配合錠と同成分)	胃不快感、下痢など
消化性潰瘍用剤	ウリアデック錠20mg	高尿酸血症を患った男性(70代)が薬疹を発症。併用薬あり	肝機能障害、四肢不快感など
	ユリノーム錠50mg	痛風を患った男性(40代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	胃部不快感、胃腸障害など
	アルロイドG内用液5%	逆流性食道炎を患った女性(80代)がスティーヴン・ジョンソン症候群を発症。併用薬あり(※1)	下痢、便秘
	ムコスタ錠100mg	出血性胃潰瘍を患った女性(60代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	アナフィラキシー様症状、白血球減少、嘔吐、めまい、動悸、発熱など
	レバミピド錠100mg 「EMEC」	(ムコスタ錠100mgと同成分)	アナフィラキシー様症状、白血球減少、嘔吐、めまい、動悸、発熱など
	タケキャブ錠10mg	出血性胃潰瘍を患った男性(50代)が汎血球減少症を発症。併用薬あり。のちに死亡	中毒性表皮壊死融解症、血便を伴う重篤な大腸炎、発疹など

事故につながりかねない。
不眠症になった高齢者が使用するケースが多い催眠鎮静剤・抗不安剤は、「急性呼吸不全」に陥る症例が報告されている。

「マイスリー」などの催眠鎮静剤は、自律行動を司る延髄などに作用することがあるため、副作用として呼吸困難に陥るリスクがあります(長澤氏)。

頭痛など痛みを抑えるため使用する解熱鎮痛消炎剤は胃にかかる負担が大きく、「胃腸出血」や「消化性潰瘍」を発症する怖れがある。

よりリスクが大きい副作用は「中毒性表皮壊死融解症」だ。

「全身に水ぶくれや皮膚のただれなどが生じ、高熱や目の充血などを伴う重度の皮膚障害です。悪化すると全身やけのような状態になります」(松田院長)

PMDAのデータベースには、関節リウマチを患った80代女性が解熱鎮痛消炎剤の「セレコックス」を服用後、中毒性表皮壊死融解症を発症してのちに死亡し

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
	ランソプラゾールOD錠 15mg「トーフ」	胃食道逆流性疾患を患った女性(50代)が貧血を発症。併用薬あり	アナフィラキシー、黄疸、間質性肺炎、間質性胃炎など
	アルクレイン内用液5%	(アルロイトG内用液5%と同成分)＝前ページ	下痢、便秘
	タケブロンOD錠15 15mg	(ランソプラゾールOD錠15mg「トーフ」と同成分)	アナフィラキシー、黄疸、間質性肺炎、間質性胃炎など
	ネキシウムカプセル10mg	胃腸潰瘍予防の男性(80代)が黄疸、肝機能異常を発症。併用薬あり	ショック、アナフィラキシー、溶結性貧血など
	パリエット錠10mg	胃食道逆流性疾患を患った男性(80代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	ショック、アナフィラキシー、溶結性貧血など
	テプレノンカプセル50mg 「サワイ」	胃炎を患った男性(50代)が肝障害、黄疸を発症。併用薬あり	便秘、下痢、嘔気など
	セルベックスカプセル 50mg	(テプレノンカプセル50mg「サワイ」と同成分)	便秘、下痢、嘔気など
	ガスターD錠20mg	胃食道逆流性疾患を患った男性(70代)が狭心症、冠動脈収縮を発症。併用薬あり	ショック、アナフィラキシー、肝機能障害、黄疸など
	ファモチジンD錠10mg 「サワイ」	(ガスターD錠20mgと同成分)	ショック、アナフィラキシー、肝機能障害、黄疸など
	ボラブレジンOD錠 75mg「サワイ」	胃潰瘍を患った男性(70代)が貧血を発症。併用薬あり	肝機能障害、黄疸など
	リパクレオンカプセル 150mg	糖尿病を患った男性(70代)が高血糖を発症	便秘、下痢、発熱、胃腸炎など
	ベリチーム配合顆粒	ヘリコバクター感染を患った女性(50代)が発疹を発症。併用薬あり	くしゃみ、流涙、皮膚発赤など
	マグミット錠330mg	便秘を患った女性(40代)が傾眠を発症。併用薬あり	高マグネシウム血症、下痢など
	酸化マグネシウム錠 330mg「ヨシダ」	(マグミット錠330mgと同成分)	高マグネシウム血症、下痢など
	メジコン錠15mg	気管支炎を患った男性(50代)がアナフィラキシー様反応を発症。併用薬あり	呼吸抑制、頭痛、眩暈、食欲不振、眠気、嘔吐など
	アストミン錠10mg	喘息を患った女性(40代)が発疹を発症。併用薬あり	めまい、嘔吐、脱力感、動悸、頭痛など
	カルボシステイン錠 500mg「トーフ」	喉頭痛を患った女性(40代)がアナフィラキシー反応を発症。併用薬あり	肝機能障害、中毒性表皮壊死症、黄疸、嘔吐、呼吸困難など
	ムコダイン錠500mg	(カルボシステイン錠500mg「トーフ」と同成分)	肝機能障害、中毒性表皮壊死症、黄疸、嘔吐、呼吸困難など
	ムコソルバン錠15mg	上咽頭炎を患った男性(30代)がアナフィラキシーショックを発症。併用薬あり	皮膚粘膜眼症候群、めまい、胃不快感、肝機能障害、上肢のしびれ感など
	ミヤBM錠	下痢を患った女性(70代)が菌血症を発症。併用薬あり。のちに死亡(※1)	副作用なし

たケースが掲載されている。解熱鎮痛消炎剤の「トラムセツト」では、疼痛を患った70代男性が服用後に間接性肺炎を患って死亡した例も報告された。

誰にでも起こる 薬アレルギー！

すべての薬を俯瞰して副作用が疑われる症例を眺めると、「肝機能障害」の多さに気づく。

「リストにある肝機能障害のほとんどは薬物性肝障害だと思われます。

そもそも体内に入った薬は肝臓などでその有効成分が分解されて徐々に薬効を失いますが、肝機能が弱っている人はその際に肝臓が処理しきれず急性肝炎を発症することが多い。すると高熱が生じて動けなくなり、救急搬送されるケースがあります(長澤氏)。

肝臓の疾患で怖いのは、肝細胞の壊死などが急激に進む「劇症肝炎」だ。

「発熱や食欲不振が起きて皮膚が黄色く変色します。

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
止しゃ剤・整腸剤	ビオフェルミン錠剤	腸炎を患った女性(40代)が肝胆道系疾患を発症。併用薬あり(※1)	副作用なし
	ビオスリー配合錠	虚血性大腸炎を患った女性(70代)が急性肝炎を発症。併用薬あり(※1)	副作用なし
	ラックビー微粒N 1%	下痢を患った男性(60代)が肝機能異常を発症。併用薬あり(※1)	腹部膨満感、発疹
	ガスコン錠40mg	腹部膨満を患った女性(30代)が腹痛を発症。併用薬あり	下痢、胃部不快感、嘔吐、食欲不振、頭痛など
	ラックビー錠	(ラックビー微粒N 1%と同成分)	腹部膨満感、発疹
下剤・浣腸剤	センノシド錠12mg「サワイ」	便秘を患った女性(40代)が低カリウム血症を発症	血圧低下、腹痛、下痢など
	プルゼニド錠12mg	(センノシド錠12mg「サワイ」と同成分)	血圧低下、腹痛、下痢など
	アローゼン顆粒	便秘を患った女性(50代)が発疹を発症。併用薬あり	腹痛、悪心・嘔吐、腹鳴、低カリウム血症など
	ヨーデルS糖衣錠-80 80mg	便秘を患った男性(50代)が急性肝炎を発症。併用薬あり	発疹、腹痛、悪心・嘔吐など
	ビーマス配合錠	便秘を患った男性(70代)が薬疹を発症。併用薬あり	腹痛、腹鳴、腹部膨満感、悪心・腹部不快感、口渇
抗アレルギー薬	タリオン錠10mg	そう痒症を患った男性(60代)が肝機能異常を発症。のちに死亡	呼吸困難、白血球数減少、めまい、動悸、倦怠感、尿閉など
	ザイザル錠5mg	アレルギー性鼻炎を患った男性(50代)が不整脈を発症。併用薬あり	アナフィラキシー、痙攣、失神、幻覚、心房細動、呼吸困難など
	ケタスカプセル10mg	脳梗塞を患った男性(70代)が血小板減少症を発症。併用薬あり	めまい、振戦、不眠、心悸亢進、起立性低血圧、浮遊感など
	アレグラ錠60mg	慢性蕁麻疹を患った男性(80代)が意識消失。併用薬あり	呼吸困難、白血球減少、めまい、動悸、血圧上昇、睡眠障害など
	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」	アレルギー性鼻炎を患った男性(70代)が呼吸困難を発症。併用薬あり	血圧低下、意識消失、白血球減少、めまい、動悸、睡眠障害など
	モンテルカスト錠10mg「KM」	喘息を患った男性(30代)がアナフィラキシー反応を発症。併用薬あり	劇症肝炎、中毒性表皮壊死融解症、めまい、痙攣、失見当識など
副腎ホルモン剤	プレドニゾロン錠1mg(旭化成)	潰瘍性大腸炎を患った男性(50代)が潰瘍性出血を発症。併用薬あり	心筋梗塞、脳梗塞、動脈瘤など
	プレドニン錠5mg	潰瘍性大腸炎を患った男性(50代)が空腸潰瘍を発症。併用薬あり	心筋梗塞、脳梗塞、動脈瘤など
神経精神用剤	デパス錠0.5mg	統合失調症を患った男性(60代)が悪性症候群を発症。併用薬あり	依存性、呼吸抑制、横紋筋融解症、間質性肺炎など
	サインバルタカプセル20mg	腰部脊柱管狭窄症を患った女性(70代)が利尿ホルモン不適合分泌を発症。併用薬あり	セロトニン症候群、悪性症候群、痙攣、幻覚など

1度発症すると7〜8割が命を落とすとされる病気で「す」(長澤氏)

PMDAのデータベースでは降圧剤の「オルメサルタンOD」、血管拡張剤の「アムロジピンOD」「コニール」を服用した高血圧患者が劇症肝炎を発症していた。

「アナフィラキシー」「ショック」という症例も多くの薬で散見された。

「薬を「異物」とみなして身体が拒否反応を起こしてしまう、アレルギー反応の一種です。老若男女問わずどんな飲み薬でも起こる可能性があり、中には命に関わるケースもあります」(長澤氏)

どんな薬でも服用すれば、副作用のリスクがあり、たとえ確率は低くとも死に至るケースもある。

不要に飲む薬が増えてしまっていないか、医師や薬剤師など専門家のサポートを仰ぎながらチェックしていくことが、思わぬ死のリスクを避けることにつながる。

薬の種類	薬の名前	副作用が疑われる症例	その他の副作用
中枢神経系用薬 その他の	リリカカプセル75mg	ヘルペス後神経痛を患った女性(70代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	めまい、意識消失、心不全、低血糖など
	ロゼレム錠8mg	不眠症を患った女性(70代)が傾眠を発症。併用薬あり	アナフィラキシー、めまい、倦怠感、発疹など
	レミニールOD錠8mg	認知障害を患った女性(70代)が徐脈、意識消失。併用薬あり	失神、心ブロック、肝炎、横紋筋融解症など
	アリセプトD錠5mg	アルツハイマー型認知症を患った男性(60代)が悪性症候群を発症。併用薬あり。のちに死亡	心室細動、失神、消化性潰瘍、肝機能障害など
催眠鎮静剤・抗不安剤	マイスリー錠5mg	不眠症を患った女性(70代)が急性呼吸不全を発症。併用薬あり。のちに死亡	離脱症状、意識障害、一過性前向性健忘、もうろう状態など
	レンドルミンD錠0.25mg	不眠症を患った男性(80代)が肝機能異常を発症。併用薬あり	一過性前向性健忘、もうろう状態、依存性、呼吸抑制など
	ハルシオン0.25mg錠	不眠症を患った男性(70代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	薬物依存、精神症状、呼吸抑制、一過性前向性健忘、など
解熱鎮痛消炎剤	セレコックス錠100mg	関節リウマチを患った女性(80代)が中毒性表皮壊死融解症を発症。併用薬あり。のちに死亡	ショック、消化性潰瘍、脳卒中、心不全、肝機能障害など
	ノイロトロピン錠4単位	ヘルペス後神経痛を患った女性(70代)が肝機能異常や発疹を発症。併用薬あり	そう痒、嘔気、めまいふらつき
	トラムセット配合錠	疼痛を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	痙攣、意識消失、依存性、呼吸抑制など
	カロナール錠200 200mg	鎮痛療法で服用していた女性(70代)が劇症肝炎を発症。併用薬あり。のちに死亡	ショック、アナフィラキシー、喘息発作の誘発、間質性肺炎など
	ロキソニン錠60mg	関節痛の男性(70代)が出血性胃潰瘍を発症。併用薬あり	ショック、急性腎障害、うつ血性心不全、肝機能障害など
漢方製剤	ツムラ大建中湯エキス顆粒(医療用)	消化管運動障害を患った男性(70代)が薬物性肝障害を発症。併用薬あり。のちに死亡	間質性肺炎、呼吸困難、発熱、悪心、嘔吐、黄疸など
	ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)	筋痙攣(こむら返り)を患った男性(90代)が肺障害を発症。併用薬あり。のちに死亡	呼吸困難、うつ血性心不全、心室細動、横紋筋融解症、四肢痙攣、動悸など
	ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)	脳梗塞を患った男性(80代)がうつ血性心不全を発症。併用薬あり。のちに死亡	間質性肺炎、呼吸困難、低カリウム血症、血圧上昇、横紋筋融解症、四肢痙攣など
	ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)	高血圧を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	呼吸困難、心悸亢進、発熱、肝機能障害、悪心、舌のしびれなど
	ツムラ六君子湯エキス顆粒(医療用)	自律神経失調を患った男性(50代)が偽アルドステロン症を発症。併用薬あり	血圧上昇、低カリウム血症、四肢痙攣、麻痺、肝機能障害、悪心など
	ツムラ八味地黄丸エキス顆粒(医療用)	良性前立腺肥大症を患った男性(70代)が肝障害を発症。併用薬あり	悪心、心悸亢進、のぼせ、嘔吐、舌のしびれ、発疹など
	ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)	上気道の炎症を患った男性(70代)が偽アルドステロン症を発症。併用薬あり	動悸、全身脱力感、低カリウム血症、四肢痙攣、麻痺、悪心など
	ツムラ補中益気湯エキス顆粒(医療用)	倦怠感を訴えていた男性(60代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり	呼吸困難、偽アルドステロン症、低カリウム血症、四肢痙攣、麻痺、悪心など
	ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)	硬膜下血腫を患った男性(80代)が肝不全を発症。併用薬あり。のちに死亡	肝機能異常、発疹、発赤、瘙痒
	ツムラ麦門冬湯エキス顆粒(医療用)	咳嗽を患った男性(80代)が間質性肺疾患を発症	呼吸困難、偽アルドステロン症、低カリウム血症、四肢痙攣、麻痺、発熱など
	ツムラ麻子仁丸エキス顆粒(医療用)	便秘を患った男性(70代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり(※1)	食欲不振、腹痛、下痢など
	ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)	上咽頭炎を患った男性(80代)が間質性肺疾患を発症。併用薬あり。のちに死亡	呼吸困難、偽アルドステロン症、低カリウム血症、四肢痙攣など
	ツムラ大黃甘草湯エキス顆粒(医療用)	便秘を患った男性(70代)が偽アルドステロン症を発症。併用薬あり	低カリウム血症、血圧上昇、脱力感、四肢痙攣、麻痺、腹痛など